公益財団法人かめのり財団　　2026年4月現在

かめのり賞受賞者一覧表

		表彰者（敬称略）	
第19回	1	【かめのり大賞 草の根部門】 **一般社団法人福岡国際市民協会**	外国ルーツである代表理事が当事者の視点を活かした活動を推進している。「国籍、民族、文化などの違いを尊重し、互いから学びあいともに生活できる地域社会の創造」をミッションに掲げ、福岡における多文化共生社会の実現のために活動中。外国ルーツの親子を支援する多言語での情報発信や居場所づくりに加え、地域や自治会を巻き込んだ交流活動を通じて、相互理解の促進に力を入れる。
	2	【かめのり大賞 人材育成部門】 **特定非営利活動法人 e-Education**	「最高の教育を世界の果てまで」をミッションに掲げ、途上国の教育格差解消に向けて、バングラデシュ、フィリピン、ミャンマー、ネパールで映像授業を中心とした教育支援を展開。2024年からは、日本国内に暮らす越境児童（外国にルーツを持つ子どもたち）への支援も開始し、オンラインを活用した母語での教育伴走支援プログラムの開発を進めている。
	3	【さきがけ賞】 **福田 浩之**	大学院在学中から認定NPO法人アイキャンのフィリピン事務所に駐在し、10年間にわたり路上で生活する若者たちの協同組合づくりを牽引。当事者自身が教育活動や政策提言に関わる仕組みを構築した。現在は美濃加茂市・可児市において、福祉・まちづくり・多文化共生をつなぐ事業を立ち上げ、行政や学校と連携したプラットフォームを構築。外国ルーツの若者の居場所づくりや主体性を育む取り組みを実践している。
第18回	1	【かめのり大賞 草の根部門】 **特定非営利活動法人 アレッセ高岡**	2010年に任意団体として設立。外国人散在地域である地方において、外国につながる子ども・若者たちを中心に市民性教育を展開。言語や文化、宗教、性別、年齢、障害の有無など様々な違いを越えて、ともに地域の未来を築くための学びの場を作り、地域の課題に向き合い、解決に向けて歩む人を育成している。当地域だからこその多文化共生のあり方を子ども・若者たちと模索し発信中。
	2	【かめのり大賞 人材育成部門】 **特定非営利活動法人 国際活動市民中心 CINGA（シンガ）**	2004 年、在住外国人の問題・課題解決のために弁護士、行政書士、医師、研究者ら専門家で構成する組織として発足。日本で暮らす外国に繋がりのある人々が、生活を送る上で生じる問題の無料相談会や、日本語学習を通じて、立場を超えた双方向の学びの実践を行う。 少数言語通訳の派遣、外国人対応の窓口担当者への助言、若者の進学・就職相談を、行政・企業・各団体等と連携し行っている。
	3	【特別賞】 **特定非営利活動法人 あおぞら**	医師の葉田甲太がカンボジアの支援をする中で、生後22 日の新生児を亡くした母親に出会い、カンボジアでの保健センター建設支援事業をスタートし2017年に設立。「とどける」、「ささえる」、「つたえる」をキーワードに、途上国の医療者に新生児の命を救う新生児蘇生法を教える活動、高齢者を中心とした医療支援や水衛生改善の支援活動を主にカンボジアとラオスで行っている。
第17回	1	【かめのり大賞 草の根部門】 **特定非営利活動法人 アジア人文文化交流促進協会**	「文化共生」をミッションとして、外国人と日本社会の生活文化に関する交流や相互理解を促進し、ギャップの解消、なじみあい、協創を指針に、外国人向け支援・相談活動を行っている。「おとなりさん・ファミリーフレンド・プログラム（OFP）」では、地域住民が情報の相談役となり、外国人住民の様々な課題解決に直接手助けしている。
	2	【かめのり大賞 人材育成部門】 **認定特定非営利活動法人 フィリピン日系人リーガルサポート センター**	太平洋戦争の犠牲者であるフィリピン残留日本人2世への、父親の身元調査・日本国籍回復といった法的支援を目的として2003年に発足。法的支援と並行して、ペットボトルを利用した簡易太陽光発電装置のワークショップを実施するなど、日系人会の地盤を固めつつ人材育成に取り組んでいる。
	3	【さきがけ賞】 **特定非営利活動法人YouMe Nepal**	「母国ネパールの子ども達の未来を切り開きたい」「母国に恩返しがしたい」という想いから設立。ネパールは多くの若者が危険な出稼ぎに行かざるを得ない現状であり、課題の根源は不十分な教育制度であると考え、代表が自費で学校を設立。ネパール人による、ネパールのための開発が最も持続可能で効果的であるという信念の下で活動している。
	4	【特別賞】 **認定特定非営利活動法人 シャプラニール ＝市民による海外協力の会**	1972年設立の国際協力NGO。現在は、バングラデシュ・ネパールで児童労働削減、教育支援、防災・減災、フェアトレード事業、日本国内で多文化共生事業に取り組む。バングラデシュでは、首都ダッカで家事使用人として働く少女が、学校にも行けず密室で暴力や過酷な労働環境に置かれている課題に対し、学び・休み・遊ぶことのできる支援センターの運営を開始。
第16回	1	【かめのり大賞 草の根部門】 **Minami こども教室**	大阪市中央区で外国にルーツをもつこどもたちの学習支援を行う。2012年の外国人母子心中未遂事件を契機に、外国にルーツをもつ家族を孤立させてはならないという思いで設立。当初は小学生を対象としていたが、子供の成長と共に中高生の進路支援にもサポートが拡大している。

かめのり賞受賞者一覧表

		表彰者（敬称略）	
	2	【かめのり大賞 人材育成部門】 **特定非営利活動法人 日本ミャンマー豊友会**	『ミャンマーと日本の子供たちの未来の為に』を活動理念に掲げ、子供たちが共存共生の出来る、豊かで平和な世界の実現を目指し設立。インパール作戦の敗退時の御恩に報いたい想いで、無認可保育園等を作り続け、孤児院等の支援を続けている。
	3	【さきがけ賞】 **特定非営利活動法人 北関東医療相談会**	生活困窮している人々の検診、検診結果の説明、要治療者のフォローを実施しているボランティア団体。1997 年の発足以来、人道的支援の立場で、活動による支援や経済的支援を行う。すべての人が健康と平和な生活ができる共生社会の実現をめざす。
第15回	1	【かめのり大賞 草の根部門】 **認定特定非営利活動法人 Hope and Faith International**	希望と信頼をテーマに、アジアの貧困地域に住む子どもの就学生活自立支援を1998年より行う。貧困を生み出さない地域共同体の開発として、フィリピンでミシンプロジェクト、ネパールでは山羊銀行を発展中。又、日本の青年の啓発活動も行う。
	2	【かめのり大賞 人材育成部門】 **認定特定非営利活動法人 豊島子どもWAKUWAKUネットワーク**	地域の子どもを地域で見守り育てるため設立。学びや暮らしを支えるネットワークを作り、信頼できる大人や若者に繋がることで、子どもの人生が大きく変化する可能性を信じて活動中。さまざまなカタチの居場所を通じて包括的に支援を行う。
	3	【さきがけ賞】 **DAWN (Development Action for Women Network) （女性の自立のためのネットワーク）**	1996年にマニラで設立。「興行」ビザで来日し、人身売買とも呼ばれる形で働いた後に帰国した、移住フィリピン人女性への職業訓練と自立生計支援を行う。移住女性とその子どもであるJFC（日比国際児）が、「被害者」から「社会に働きかける存在」へと変化するプロセスを支援している。
	4	【特別賞】 **特定非営利活動法人わぴねす**	今も厳しい差別を受け孤立するハンセン病快復者の社会的尊厳の回復と、経済的自立を促進する活動を、インドにて行う。日本人大学生が参加するワークキャンプを中心に、電動3輪自動車のレンタルなどの就労支援を実施している。
第14回	1	【かめのり大賞 草の根部門】 **NPO法人　日越ともいき支援会**	日本で暮らすベトナム人が安全に生活し働くための環境を支える支援活動は、住居の確保、帰国困難な若者の保護、労使交渉にまで及ぶ。2020年は職を追われ行き場を失った技能実習生の転職支援、物資の支援、日本語教育への支援に奔走した。
	2	【かめのり大賞 人材育成部門】 **特定非営利活動法人 幼い難民を考える会**	1980年よりカンボジア難民支援を開始。幼い子どもの3割余りが栄養不良や劣悪な衛生環境に苦しむカンボジアで、安全で衛生的な「村の幼稚園」の開設や保育者育成支援を行う。地域住民へ幼児教育の大切さを伝える研修も行い、自立した継続運営へつなげている。
	3	【特別賞】 **特定非営利活動法人 シャンティ国際ボランティア会**	子どもたちへ本を通じた教育文化支援、災害や紛争後の緊急人道支援を1981年より行う。「絵本を届ける運動」では現地の言葉に翻訳した日本の絵本を、本を知らないアジアの子どもたちへ届け、学校や図書館に置く他、現地で移動図書館も運営。
	4	【特別賞】 **特定非営利活動法人 シャンティ山口**	ラオスから逃れ難民となってタイ国内で耕作地もなく極めて過酷な環境で暮らす山岳少数民族の自立支援を1993年より続ける。エコトイレ普及開発、森林再生、伝統文化継承、保育所や保健衛生のための事業など地域住民との協働で行っている。
第13回	1	【かめのり大賞 草の根部門】 **特定非営利活動法人 日本・バングラデシュ文化交流会**	バングラデシュの農村部では30%が成長不良児という実態を改善すべく、「大豆入り学校給食」を2010年に開始。学校・保護者・住民の協力をえながら継続することで、子供たちの体力、出席率も向上。住民による持続可能な学校給食を目指し活動。
	2	【かめのり大賞 人材育成部門】 **特定非営利活動法人 にほんご豊岡あいうえお**	外国にルーツをもつ人々と共に生きる地域社会を目指して活動している。日本語の学習支援にとどまらず、乳幼児の健診、出産や小学校入学などの子育て支援、仕事や自転車のルール、災害時の避難など各種の生活相談や交流会なども行っている。

かめのり賞受賞者一覧表

		表彰者（敬称略）	
	3	【特別賞】 **特定非営利活動法人 シェア＝国際保健協力市民の会**	健康で平和な世界をすべての人とわかちあう（シェアする）ために、医師、看護師、学生などが中心になり、1983年に設立された国際保健NGO。住民の主体的な参加や自己決定権を保障する理念を尊重し、「Health for All」を目標に、人材育成を中心とした事業を展開。
第12回	1	【かめのり大賞 草の根部門】 **特定非営利活動法人 ISAPH**	国際保健医療協力の経験をベースに2004年に設立したNPO法人。ラオスでの住民保健や栄養改善の総合的な底上げを図る母子保健プロジェクトにより、低体重児の割合を半減、乳幼児の死亡率の低減にも貢献。
	2	【かめのり大賞 人材育成部門】 **特定非営利活動法人 ブレーンヒューマニティー**	兵庫県西宮市を拠点に約600名の大学生が主体のNPO法人。阪神・淡路大震災で被災した子どもの支援から始まり、野外活動、国内外でのワークキャンプ、不登校児や経済的に困窮する子ども達の支援など幅広く活動を展開。
	3	【かめのり大賞 人材育成部門】 **学校法人 アジア学院**	1973年栃木県那須塩原市に創立、アジア・アフリカ等発展途上国の農村指導者を養成する学校。貧困や格差、環境破壊など世界には多くの課題があり、これら諸問題の解決法やこれからの生き方について実践を通して学ぶ研修所。
第11回	1	【かめのり大賞 草の根部門】 **認定特定非営利活動法人 かものはしプロジェクト**	子どもが売られない世界を作るために、カンボジアにおいて最貧層の女性たちが働けるようライフスキルトレーニング等の活動をはじめ、手作りのブランドを立ち上げることで、雇用の場を提供している。インドでも法執行支援など様々な事業を展開中。
	2	【かめのり大賞 人材育成部門】 **田村　太郎 （一般財団法人ダイバーシティ研究所　代表理事）**	阪神・淡路大震災で被災した外国人へのサポートを機に「多文化共生センター」を設立。多文化共生社会の形成に20年以上携わる。「多文化共生マネージャー」の養成やソーシャルビジネスによるダイバーシティ推進の担い手育成にも力を注ぐ。
	3	【さきがけ賞】 **一般社団法人 グローバル人財サポート浜松**	「人は地域の財産」を理念に、在住外国人が手に職を持ち、日本で活躍できる人材になれるよう人材育成事業を行う。とくに介護人材養成事業に力を入れ、資格取得を支援している。また、外国人児童の就学前支援にも取り組んでいる。
第10回	1	**特定非営利活動法人 国際ボランティア学生協会**	様々なセクターを繋ぎながら、国際協力・環境保護・地域活性化・国内外での災害救援の分野で、学生の力を活かした活動を通じて、国際社会にて貢献できる人材の育成と、アジアと日本の若者の相互理解の推進に多大な貢献
	2	**特定非営利活動法人 地球市民の会**	佐賀県を中心に、「地球市民としての意識を育てる」ことを重視し、アジアでの教育支援や村落開発、韓国・中国の学生との交流事業、国内での国際理解ワークショップを通して、若者の育成と国際理解の推進に多大な貢献
	3	**特定非営利活動法人 ふじみの国際交流センター**	埼玉県ふじみ野市を中心に、「多文化が未来を拓く」をモットーに、行政と連携しながら、在住外国人の生活支援、日本語指導、外国籍児童への教育支援を通じて、長年地域住民の相互理解と多文化共生社会の実現に大きく貢献
	4	【特別賞】 **片桐 和子・片桐 昭吾**	1997年から「教育と環境の「爽」企画室」の活動をはじめ、インド・ビシャカパトナムの「子どもの憩いの村」建設・運営から日本とインドを繋ぐ青少年の国際交流・共学のスタディーツアーまで、長年にわたり、発展途上国の恵まれない子供達への教育・生活支援に多大な貢献
第9回	1	**特定非営利活動法人 国際地雷処理・地域復興支援の会**	カンボジア・バッタンバン州を中心に、地雷処理活動を通して、村人の安全で自立可能な地域復興を支援するとともに、現地における学校運営やインフラ整備の人材育成にも大きく貢献

かめのり賞受賞者一覧表

		表彰者（敬称略）	
	2	**川崎・富川高校生フォーラム・ハナ実行委員会**	「アジア市民になろう」をキャッチフレーズに、日本と韓国の高校生が共同体験・学習・生活を通じて相互理解と友好関係を醸成し、様々なアジアの問題をともに考えることで多文化共生社会の形成に多大な貢献
	3	**公益財団法人 民際センター**	メコン川流域の恵まれない子供たちに奨学金を提供し基礎教育支援をするほか、ラオスでは39校の学校建設をするなど、より多くの子どもたちが教育を受けられるよう、市民の力による教育環境の整備に多大な貢献
	4	**認定NPO法人 IVY**	山形を中心とした東北各地のユースメンバーが、カンボジアの小学生のために算数ドリルを作成し贈呈する教育支援や、日本での地球子供キャンプの活動を通し、カンボジアとの交流と相互理解に多大な貢献
	5	**特定非営利活動法人 在日外国人教育生活相談センター 信愛塾**	在日外国人を対象にした教育・生活・人権に関する生活相談や、外国人の子供たちの「居場所」づくりなど、長年、地域の外国人住民の課題解決に伴走型「支援」をすることにより、多文化共生の推進に大きく貢献
	6	**特定非営利活動法人 APLA**	フィリピン・ネグロス島での研修農場の運営支援、農業の技術提供など、経験を分かち合い、協働する場を創り出し交流することによって、アジアでの地域自立と人材育成に大きく貢献
	7	**認定特定非営利活動法人 国境なき子どもたち（KnK）**	日本と世界の子どもたちが「共に成長する」ことを理念に、日本の青少年がアジアの子どもたちの課題を取材し、現地で交流する「友情のレポーター」事業を通じて、国際理解の推進に多大な貢献
	8	**りてらこや新潟**	新潟市を中心に、教科書の翻訳やルビ付けの学習サポート、日本語学習教材の作成など、外国から来た子どものための市民のリテラシー向上を通して、多文化共生社会のために大きく貢献
第8回	1	**特定非営利活動法人 多文化共生教育ネットワークかながわ**	神奈川県において、「日本語を母語としない人たちのための高校進学ガイダンス」をはじめ、外国につながる子どもたちの教育支援や交流を通じて、地域と連携しながら、長年、多文化共生社会の構築に多大な貢献
	2	**小さな美術スクール**	カンボジア・シェムリアップを拠点に、無料の美術スクールや日本語教室をはじめ、生活困窮家庭の子どもの教育支援を通じて、子ども達の可能性を引き出し、次世代の文化の担い手を育てることに寄与
	3	**認定特定非営利活動法人 地球の木**	神奈川県において、ネパールやカンボジアを中心に、少数民族や貧困家庭の少女たちの自立支援のための識字教育や職業訓練、そして海外支援の経験を生かした国内の地球市民教育を通じて、地域に根づいた国際協力の推進に多大な貢献
	4	**特定非営利活動法人 新潟国際ボランティアセンター**	ベトナムを中心に開発途上国の人々と新潟をつなげ、小学校建設、大学生への奨学支援や障がい児の生活支援、また国内での地球を知る講座を通じて、長年、地域の市民活動を活性化し、国際協力に多大な貢献
	5	**公益財団法人 日本キリスト教婦人矯風会 「女性の家HELP」**	女性や母子の人権のため、日本で草分け的なシェルター活動と多言語電話相談、また積極的な啓発活動を行い、長年、アジアをはじめとする外国籍の女性や母子の支援と課題解決に向け、多大な貢献
	6	**特定非営利活動法人 日本国際ボランティアセンター**	日・タイの若手の農民リーダー交流プログラムをはじめとする研修を通じて、それぞれの国や地域で社会の変革を望む人々の草の根の「学び合い」と「交流」の場をつくり、その実践を支える活動により、長年、国際協力と人材育成に大きく貢献

かめのり賞受賞者一覧表

		表彰者（敬称略）	
	7	**特定非営利活動法人 ニランジャナセワサンガ**	すべての人々がともに生き、ともに学べる社会づくりの実現を目的に、インド・ビハール州を中心に、貧困層の子どもたちへの学校教育の提供、孤児院の設立・運営や女性への職業訓練を通じて、国際協力と人材育成に多大な貢献
	8	**特定非営利活動法人 みんなのおうち**	東京都新宿区において、アジア諸国にルーツを持つ子どもへの日本語指導と学習支援教室、新潟での自然体験や日本人との交流を通じて、地域社会を活性化し、多文化共生社会の実現のために大きく貢献
	9	**NGO ユイマール**	世界中の子ども達が自尊心を持って暮らし、自己実現を目指せる社会の実現に向け、モンゴルを拠点に、孤児院の運営支援、音楽による独自プログラムの実施や奨学事業を通じて、孤児院の子ども達の自立支援に多大な貢献
第7回	1	**特定非営利活動法人 アクション**	生まれた国や家庭の経済事情による不平等の解消を目指し、フィリピンでの孤児院支援や職業訓練、日本の青少年に対する国際ボランティア体験や国際理解教育活動を通じて、国際協力と相互理解に多大な貢献
	2	**特定非営利活動法人 アジアの子どもたちの就学を 支援する会**	カンボジアで学校建設や井戸の寄贈、教員や生徒への支援を通じて、困窮した農村が抱える教育問題の改善活動や日本の大学生を派遣し情操教育を行い、交流を深め、国際協力と相互理解の促進に大きく貢献
	3	**アジアの留学生と交流する会**	埼玉県西南部を中心に、アジアからの留学生への奨学金支援、料理会や留学生による講演会の活動を通じて、地域住民との密度の濃い交流を行い、長年、地域に根ざした異文化理解と友好関係の促進に多大な貢献
	4	**特定非営利活動法人 国際交流ハーティ港南台**	国際交流と相互理解、外国人への情報提供を目的に、多言語医療問診票の制作、提供から始まり、フィリピンの極貧の子どもたちへの医療・教育支援や図書館建設を通じて、草の根で国際協力と多文化共生の地域づくりに大きく貢献
	5	**ステップ国際理解**	神奈川県横浜市で、アジアを中心とする外国人講師と日本人アシスタントが小学校を訪問し、各国を紹介する活動を通じて、子どもたちの知識や世界を広げる発展学習と開発教育を推進し、地域に密着した国際理解教育に長年、大きく貢献
	6	**特定非営利活動法人 地球市民ACTかながわ/TPAK**	タイ・ミャンマー・インドの少数民族や農村部の子どもと女性の教育、健康、自立支援や日本の青少年の国際協力の担い手の育成活動を通じて、国際相互理解と地球市民社会の実現を目指し、多大な貢献
	7	**特定非営利活動法人 てのひら・人身売買に立ち向かう会**	「人身売買の起こらない社会」を目指し、アジアから日本で被害に遭った女性の日本語読み書き教室、その子どもへの支援と東京・神奈川の学校などへの啓発活動を通じて、様々な背景を持つ外国籍女性の課題解決に向け、多大な貢献
	8	**認定特定非営利活動法人 日本ネパール女性教育協会**	ネパールの山村地域のすべての少女への小学校教育の普及を目的に、女性教員の養成、寮の設立・運営、卒業後の教員への支援活動や「教育里親システム」を通じて、国際協力と人材育成に大きく貢献
	9	**公益財団法人 PHD協会**	「共に生きる社会」を目指し、アジア・南太平洋地域からの専門技術を学ぶ研修生の招へい、研修後の支援を通じ、自立した村づくりと生活の向上を支援し、また日本との人的交流を行うことにより、平和と健康を担う人材育成に多大な貢献
	10	**夏目　長門**	口唇口蓋裂児とその家族の支援のため、東南アジアを中心に医師、看護師を派遣して無料診療の実施、病院建設や医療機材の寄贈、国内では偏見をなくす啓蒙活動を通じて、日本の医療技術移転を推進し、国際協力に大きく貢献

かめのり賞受賞者一覧表

		表彰者（敬称略）	
第6回	1	江差・スリランカ友好の会	スリランカの教育の行き届かない地域でプレスクール「TERAKOYA」を運営し、子どもを中心とした英語教育や公立小中学校に対する情報教育などの施設拡充や医療支援活動を通じて、国際協力に大きく貢献
	2	多文化ファミリー会とめ	宮城県登米市でアジアからの外国人配偶者への日本語講座やサポートをきっかけに、多文化に関するセミナーや交流会を通じて、外国人市民が地域社会の一員として活躍できる多文化共生の地域づくりに大きく貢献
	3	特定非営利活動法人 デックタイグループ	栃木県宇都宮市で在日タイ人が中心となり、相談業務、日本語・タイ語教室や日本人との交流会を通じて、日本でのタイ文化普及やネットワークづくりなど地域での国際相互理解と多文化共生の推進に大きく貢献
	4	特定非営利活動法人 かものはしプロジェクト	カンボジアで最貧困層女性への職業訓練、孤児院・警察訓練などの支援や日本人のスタディツアーを通じて、子どもが未来に希望を持てる活動を持続的かつ発展的に行うことにより国際協力に多大な貢献
	5	アジア女性自立プロジェクト	アジアを知るための学習会やスタディツアー、在日外国人女性への相談・情報提供、フェアトレード活動を通じて、アジアで国籍、性別、階級を超えて協力しながら生活する社会づくりと相互理解の推進に大きく貢献
	6	静岡学生NGO あおい	学生が主体となり、カンボジアで高校生を対象にした児童の権利を守る活動や日本の大学生のスタディツアー、啓発誌「かぼちゃ」の頒布を通じて、国際協力や国際理解促進に大きく貢献
	7	特定非営利活動法人 バーンロムサイジャパン	タイでHIV感染孤児等、社会的に弱い立場の人々への支援や日本とタイでの芸術・文化活動を通じたエイズに関する市民への啓蒙活動を通じて、両国の相互理解促進と国際協力に大きく貢献
	8	認定特定非営利活動法人 ブリッジ エーシア ジャパン	アジアの人々との連帯、共生の実現のため、ミャンマー・ベトナムを中心にインフラ整備、学校建設、女性の能力・生活向上支援などを通じて、環境改善活動を多角的に行い、国際協力に多大な貢献
第5回	1	特定非営利活動法人 あおもりコリアネット	青森県で民間が主体となって、韓国語教育や文化普及活動をはじめ、通訳ボランティアなど韓国人観光客への支援活動を通じて、草の根で地域の国際交流に大きく貢献
	2	特定非営利活動法人 アクセス −共生社会をめざす地球市民の会	フィリピンや日本で、スタディーツアーやフェアトレード事業を通じて、地球市民として貧困のない平和なアジアをつくり上げることを目的とした国際協力に大きく貢献
	3	一般財団法人 カンボジア地雷撤去キャンペーン	カンボジアで現地の地雷撤去団体とともに、地雷原での学校運営、地雷被害者や病院への医療資金援助、そしてこころのサポートのためのラジオ番組の放送活動を通じて、国際協力に大きく貢献
	4	特定非営利活動法人 神戸定住外国人支援センター	阪神・淡路大震災の外国人支援を契機に、神戸で外国にルーツを持つ子どもの日本語・教科学習支援、定住外国人の日本語教育活動や介護支援などを通じて、多文化共生社会のために大きく貢献
	5	特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会	「学校」や「教育」をテーマに、カンボジアを主として、教育の機会を奪われた子どもたちへの教育支援や次世代を担う若者への地球市民教育を実践する活動を通じて、国際協力に大きく貢献

かめのり賞受賞者一覧表

		表彰者（敬称略）	
	6	NGO　ONE　LOVE	フィリピンやネパールを拠点に、学生が主体となり、子どもや同世代の青年たちと経済自立を目的としたコミュニティートレードや児童養護施設の運営資金支援を通じて、国際協力や国際理解教育に大きく貢献
	7	田島 伸二	「ヒューマン・リテラシー」の概念をもとに、長年にわたりアジア地域での貧困層の子どもたちの識字教育や紛争地域での平和絵本の出版などの草の根の活動を通じて、アジア地域の相互理解・協力に大きく貢献
第4回	1	インドネシア教育振興会	「えんぴつ1本からできる国際ボランティア活動」から、インドネシアの子どもたちの教育環境の改善や自立支援を通じて日本の子どもたちの国際理解と互恵の精神を育むことに大きく貢献
	2	特定非営利活動法人 JFCネットワーク	長年、ジャパニーズ・フィリピーノ・チルドレンとその母親の人権保護や、子どもたちの教育支援によって、日比家庭の課題解決を草の根の活動で支え、日本とフィリピンの相互理解に大きく貢献
	3	モンゴルに風力発電機を贈る会	モンゴルの遊牧民の生活改善の一助として「風力発電機を贈る」活動を通じて、ウランバートル市と宮崎県都城市との市民友好交流を生み、アジアとの国際相互理解に大きく貢献
	4	特定非営利活動法人 日本語多読研究会	日本語指導の経験を通じて、「日本語多読」の必要性から、ボランティア活動として地道に開発した学習ツールとその普及により、外国人学習者の日本語の向上と日本文化理解の推進に多大な貢献
	5	ユース・エンディング・ハンガー	「飢餓のない世界」を作るために、日本とバングラデシュを中心に、ユースボランティアが飢餓や貧困を考え、支援することにより、アジアの若者同士の交流を促進し、国際協力のために大きく貢献
	6	特定非営利活動法人 ふくかんねっと	福島市を拠点とし、人的交流・言語・文化・芸術・スポーツと多岐にわたる日韓交流活動を通じて、地道なスタイルで地域レベルの国際相互理解や多文化共生の推進に大きく貢献
	7	特定非営利活動法人 ASIAN PEOPLE'S FRIENDSHIP SOCIETY	東京都板橋区を拠点に、長年日本人と外国人住民の「相互扶助」の考えのもと、豊かな多文化共生社会の実現を目指し、地域の外国人住民が抱える課題解決に取り組み、相互理解に大きく貢献
	8	特定非営利活動法人 国際ボランティア学生協会	学生が主体となり、国際協力・環境保護・地域活性化・災害救援の分野で、学生のパワーや感性を生かした活動を通じて、地域社会に貢献できる人材の育成と、アジアと日本の若者の相互理解の推進に大きく貢献
	9	特定非営利活動法人 地球市民交流会	在日外国人をはじめ、日本語を母語としない住民への支援を日常生活の相談や災害通訳派遣など、語学を通じて行うことにより、新旧住民間の共生の推進と相互理解のために大きく貢献
第3回	1	大森　和夫　・　大森　弘子 （国際交流研究所）	長年中国を中心に、海外の日本語学習者のための日本語教材・情報季刊誌の発行と寄贈、日本語作文コンクールなど「日本と日本人」の理解を深める日本語交流を推進する活動に多大な貢献
	2	特定非営利活動法人 日中環境保全友好植林実践会	中国東北部において、友好植林や緑化推進の実践活動を日中両国の学生や市民と協働することにより、自然と共生できる住みよい社会の実現と日中の友好親善に大きく貢献

かめのり賞受賞者一覧表

		表彰者（敬称略）	
	3	特定非営利活動法人 スマイルクラブ	障がい児はじめとする「運動が苦手な子の教室」、その指導者の養成やアジアにおける指導者ネットワークづくりなど、アジアの国々で障がい児の運動指導の普及と交流の推進に大きく貢献
	4	西山　友美 （ベトナム母国語教室）	ベトナム難民2世の子どもたちのために、母国の言語や文化を指導する一方、日本社会に溶け込めるよう支援することを通じて、在日ベトナム難民と日本の懸け橋として、地域の国際相互理解の推進に多大な貢献
	5	日本ベトナム友好協会川崎支部	神奈川県川崎市から提供された放置自転車をベトナム・ダナン市の子どもたちのために寄贈する活動を通じて、ダナン市との独自の国際交流と友好推進に大きく貢献
	6	教育と環境の「爽」企画室	インド・ビシャカパトナムでのストリートチルドレンのために自立支援センター「子どもの憩いの村」をはじめ発展途上国の子どもたちへの就学支援活動を通じて、国際協力の推進に大きく貢献
	7	特定非営利活動法人 日パ・ウェルフェアー・アソシエーション	パキスタン・キルギットに「母子保健指導センター」を建設し、貧困層の母子に対する保健衛生・栄養指導などの支援活動を通じて、日本とパキスタンの相互理解の向上と国際協力の推進のために大きく貢献
	8	船と翼の会ふくしま	福島県福島市で「夢企画～福島・タイ交流プログラム」や国際理解教育のためのワークショップなどを実施し、また他団体と協働することによって、福島県の多文化共生推進に大きく貢献
	9	エコ・リーグ（全国青年環境連盟）	学生を中心に、多くの若者がポジティブな環境活動を生み出し、アジア15カ国・地域の青年環境団体、青年リーダーの草の根のネットワーク形成や国際的に活躍できる人材育成を通じて、国際相互理解の推進のために大きく貢献
	10	特定非営利活動法人 「飛んでけ！車いす」の会	北海道札幌市を拠点に、中古の車いすを修理・整備し、アジアを中心に海外に届ける活動、スタディーツアーを兼ねた追跡調査、メンテナンス体験学習を通じて地域に根ざした国際相互理解の推進に大きく貢献
第2回	1	特定非営利活動法人 日本・雲南聯誼協会	中国・雲南省の少数民族のために、学校建設プロジェクトをはじめとする教育支援や日本とのフレンドシップ交流の活動を通じて、日中の国際相互理解の推進に大きく貢献
	2	特定非営利活動法人 NPOアジアマインド	日本とアジア地域での、聴覚障がい児の文化交流や補聴器システムの技術支援の活動を通じて、多面的に国際相互理解を深めることに大きく貢献
	3	小山　道夫 （ベトナムの「子どもの家」を支える会）	ベトナム・フエ市でのストリートチルドレンの自立支援をきっかけにJASS会を主催され、障がい児支援や奨学金支援にまで拡大し、日越の青少年国際交流に多大な貢献
	4	内田　弘慈 （カンボジア孤児院だるま愛育園 サポート会）	カンボジアでの井戸掘り活動はじめ、孤児院だるま愛育園の建設・運営、子ども農園プロジェクトを将来に向けて継続的に行う活動を通じて、現地の青少年のために多大な貢献
	5	グローバル・グループ	栃木県鹿沼市に住む外国籍市民に対する生活支援と交流を草の根で支え、小中学校の国際理解教育や支援ボランティアのネットワーク作りの活動を通じて、地域の国際相互理解の推進に大きく貢献

かめのり賞受賞者一覧表

		表彰者（敬称略）	
	6	**特定非営利活動法人 国際交流の会とよなか**	大阪府豊中市で、留学生や在住外国人との交流や生活支援など、地域と密着した国際交流活動を長年継続することにより、国際相互理解の推進に大きく貢献
	7	**特定非営利活動法人 関西国際交流団体協議会**	地球市民社会・多文化共生社会を目指し、関西の国際交流・協力のNGO、NPOのために、多セクターとのネットワーク作りや中間支援活動を通じて、国際相互理解の推進に大きく貢献
	8	**LOOB　JAPAN**	北海道北見市を拠点に、フィリピンでのワークキャンプによる交流型の青少年育成活動や低所得者層の地域開発、教育支援の活動を通じて、日比国際相互理解の推進に大きく貢献
	9	**アジア僻地医療を支援する会**	高知大学医学部の大学生が主体となり、インドネシア・パプア州での医療保健衛生事業や医療対策の支援、また日本でのチャリティイベント活動を通じて、国際協力の推進のために大きく貢献
	10	**愛媛県立新居浜工業高等学校 VYS（ﾎﾞﾗﾝﾀﾘｰﾕｰｽｿｰｼｬﾙﾜｰｶｰｽﾞ）部**	高校生が主体となり、古い車いすを修理・再生し、アジア諸国の福祉施設へ寄贈する「空飛ぶ車いす」ボランティア活動を通じて、地域に根ざした国際相互理解の推進に大きく貢献
第1回	1	**ホランの会**	日本の子どもだちにホームステイによるモンゴルでの通学体験の機会をつくり、日本語を学ぶモンゴルの小学生を招いて日本の生活文化や学校生活を体験させるなど日本とモンゴルの子どもたちが交流し友情を育む機会を提供
	2	**特定非営利活動法人 モンゴルパートナーシップ研究所**	モンゴル全土約600の小中学校すべてに黒板を贈る運動や遊牧生活を体験するエコロジー・ツアー、日本国内の小中高校でのモンゴルの自然や文化を伝える講演など両国の交流と国際理解教育を推進する活動を推進
	3	**特定非営利活動法人 全国日本語教師会**	外国人に対する日本語教育法の向上と日本語教師養成に熱心に取り組むとともに、日本在住の外国人のための「こども日本語教室」や「親子日本語教室」を開くなど多文化共生社会をめざして努力
	4	**特定非営利活動法人 多文化共生センター東京**	定住外国人家庭の児童・生徒の教育実態調査を展開し、大きな悩みとなっている言葉と高校進学の支援のため「たぶんかフリースクール」を開設して、顕著な成果をあげるなど多文化共生社会の実現に貢献
	5	**特定非営利活動法人 将棋を世界に広める会**	世界各国に日本の将棋を普及する活動の中で、中国・韓国と日本の小中学生の国際将棋大会を開くなど青少年の交流を推進
	6	**国際教育活動ネットワーク （REX-NET）**	文部科学省の教員派遣事業に参加し、海外の教育施設で日本語などを教えた貴重な経験を生かして、広く門戸を開いた研究会や研修活動、シンポジウムを行うとともに外国籍児童・生徒の受け入れや国際理解教育の向上、海外との交流などに尽力
	7	**高等学校中国語教育研究会**	結成以来25年にわたり日本の高等学校における中国語教育の向上にボランティア精神で取り組んでこられました。全国研究会開催や教材編集のみならず、中国の日本語教師との交流や日中の高校生の交流などにも活動を広げておられることに敬意を表す